

北方町政策審議会 グループ協議 会議要旨

グループ名	グループ 2	出席委員数	5 名
日 時	平成 2 2 年 1 0 月 3 日（土） 1 0 時 0 0 分～ 1 2 時 0 0 分		
場 所	北方町役場 第 2 会議室		
【協議事項】（テーマ等） ・市街化農地の活用について。 ・その他。 ー主要意見ー ～市街化農地の活用について～ 【町民開放農園の整備】 ・現在、北方町では社会福祉協議会が運営しているが、町民にあまり知られていない。町や J A が積極的に実施し P R すれば潜在的な利用希望者により市街化農地の活用が見込まれるのでは。 ・個人間での賃貸借では貸し手側がトラブルになることを懸念するが故に、他人に貸すことに消極的になることが多い。また法的な問題もあり行政が窓口・旗振りをしないと推進されないのでは。 【町民開放農園のメリット】 ・開放農園を多くの高齢者が利用すれば、家に引きこもりがちな高齢者の健康増進につながり、介護・医療費の削減に繋がる。 →高齢者（老人クラブ等）に開放農園の需要動向に関するアンケートを取ってみては。 ・未耕作農地の自己保全が重荷になっている高齢者にとって、他人に維持管理してもらえることにより、負担の軽減になる。→荒廃農地の削減。 【開放農園の開設の仕方について】 ・広報媒体を利用して、開放農園を募集してはどうか。 ・借り手側の耕作の利便性を考慮し、近くで借りられるように、行政が地域ごとに開放農園を調整し、開放農園のマップを作成して周知すると良い。 【その他】 ・農業の指導者バンクを整備してはどうか。 ～その他～ 【北方の水の商品化について】 ・例え製造したとしても、市街地の当町の水では、付加価値がなく P R が難しい。需要がないのでは。 【自治会連絡協議会について】			

- ・総会は一度に大勢集まるため、発言しにくい。小学校校区など、もっと少人数で協議できる場を設けると良い。

【側溝清掃について】

- ・町が実施する場合、自治会長に連絡してほしい。（問い合わせが突然自治会長に来ることがある。）

・【次年度政策審議会について】

- ・今までの提言内容は、委員や事務局が交代しても引き継ぎをするように。
- ・次年度政策審議会の運営方法については、現役の委員も交えて協議する場を設けてほしい。

●次回テーマ

- ・提案事項の取りまとめについて

●次回会議：１０月３０日（土）午前１０時～

※発言順にこだわらず対応する意見については、まとめて下さい。

発言者名は未記入をお願いします。